

きじひき高原から見る夜景

かり忘れてしまっているのですが、恥ずかしい暴露話に花が咲きます。

細かいことまで良く覚えて私は記憶力がないのか、す

すっ

る

間に感心しました。

0)

頃に

戻ります。

昔のあだ名で呼び合

れい

ぞれの人生を歩んでいますが、

度揃えば、あっという間にあ

大学を卒業しみんなそ

失敗話や内緒にしてた

る仲

:間も参加

できたので良かったです。

は 七

函

が会場になりますが、

今回

は札幌でした。

道央に住んで

月三

十日

和六十

0)

仲間

が

集まりま

いした。

# 

NO. 139 令和元年11月25日 夕陽会渡島支部 務 局 森町・森小学校



### 沈 ま ぬ 夕陽 よ永遠

•

夕陽会渡島支部

副支部長 白

嗣

代を作っていきましょう。 ター きを増し発展できますように、 ラジカセ、 そんなことはなく、 ま 110 のないおしゃべりが楽しかったです。男子の下ホールにある灰皿はあふれるくらいの吸い殻。 でいつも繋がっています。 の場所で活躍 だけでした。お金がないので不幸だったかというと、けっ せんでした。もちろん親の七光り八光りの学生は 悪くもなくといったところでしたが、 会員それぞれ そういえば女の子たちもアイドルの髪型をマネしていたっけ。 の頃 は松田聖子か中森明菜、 (昭和五十年代後半) そして山積みになった洗濯物が定番。貼ってあるポス が、それぞれの時代に大学生活を送り、 ていますが、 みんな大いに青春を謳歌していま 夕陽会渡島支部が令和 たまに小泉今日子。好みが分かれ バブル 同じ学び舎を過ごした仲間という 力を合わせ知恵を合わせ新 0 男子の下宿には 学生はあまり豊かであ 少し前で景気は良くも その周りでたわ でますます輝 いましたが一 いした。 今それ ギターと して ま

連

携

タ



長万部支会長 (長万部小学校)

尾

駅が開業する予定になっていま り、二〇三〇年度には新幹線の 要衝として重要な地となってお くから道南と道央を結ぶ交通の 沿って南北に伸びています。古 部と山地であり、 最奥部に位置し、大部分が丘陵 万部 町は、 渡島半島 平地は湾に

北海道史上の大きな節目と捉え、 シャイン没後三五〇年の本年を 取り組んでいます。また、シャク くりに向け、官民が一体となって 部町は、将来を見据えたまちづ マにしたアイヌ文化普及・継承 事業を実施しています。 「シャクシャインの戦い」をテー そうしたことも踏まえ、 長万

教育機関が教育力を相互に活用 教育においては、長万部町に 幼(保)・小・中・高・大があ その特色を最大限に活かし、 高め合えるよう努めていま

> 相互 活動のさらなる充実を図ってい わ 長万部町教育連携会議」では、 いての協議を深め、学校教育 ず |連携の場の拡充や校種を問 共通で取り組むべき課題に 徴 的 な つであ

万部中八名の計十八名で構成さ静狩小一名、長万部小六名、長は、三名の在住OB会員を含め、 れています。 さて、本年度の長万部 支会

様 様から温かい励ましやご示唆をした。藤川会長様、佐々木監査 いただきました。 会総会・大懇親会が開催されま 佐々木理之様ご臨席のもと、支会長藤川隆様、渡島支部監査 去る七月二十五 日には、本部

共に、新たな歴史を刻む一歩の迎え、今年度は、令和の時代と 年となります。 夕陽会は、昨年創立 百 周 年を

育は夕陽が支える」という強い校の教育理念を胸に、「道南の教のために、会員一人一人が、母 に努めてまいります。 絆 しっかりと受け継いでい 万部町の未来を担う子どもたち の基、諸先輩方の高 長万部支会としまし しても、 11 くこと 志を 長

## 日本海の夕陽を臨む町から



松前支会長 (大島小学校)

的であったところに、制度としは昔から地域住民が学校に協力が始まったところです。松前町がらとコミュニティ・スクール教育とコミュニティ・スクールはその四校で併設型の小中一貫 ます。 前)があり、平成三十年度から小島・大島)と一中学校(松 育課程』 したことで『社会に開かれた教 ての小中一 松前 町には三 が確実に実行されてい 貫教育とCSを導入 (松城・

校がなく、支会事務局体制を決たがなく、支会事務局体制を決ち、大島小四名、松前中島小三名、大島小四名、松前中島小三名、大島小四名、松前中のといった。 めるのに苦労しました。

しい夕陽が見えることがありま 12 面しており、日によっては美松前町の海岸の多くは日本海 また地域環境としてはイ 各校とも児童生徒数 の減

> そして小中一貫『松前学園』 ら松前町の教育理念である「ふ 中でたくさんの努力をしてい 学びの推進」のために各校で、 るさと松前に誇りと愛着を育む Oか境 し、 美しさに後押してもらいなが は厳しいものがあります。 不漁など、 松前町の教職員は、 を り巻く環 夕陽 ま し

ました。 観な見学学習などを新たに 鑑賞授業、 校舎乗り入れ授業、松前品 最近では、小学六年生 学習などを新たに行い、縄文土器七百点の壮入れ授業、松前神楽のは、小学六年生の中学

改革でスリム化による「行動すらも支会の統合など斬新な組織らも支会の統合など斬新な組織が現です。働き方改革の観点がおも支会後の懇親会開催が厳しいの減少に伴い支会の事業推進に み、そのための協力をし る夕陽会」の未来の到来を望 ている声を紹介します。 考えます。 最後に松前支会の中で あ

## oth the oth the oth the oth the oth the 以林山水水山水水。

### 去 会員だ

قه لالا قه لالا قه لالا قه لالا قه لالا قه لالا قه لالا

皆様

何卒!

半年を振

り返り…

半年を振り返って

松前支会 (小島小学校)

水 勝

て参りました。 青森県で教員として歩み 檜山管内で二十八年勤務

学校に赴任しました。

北斗市立上磯中学校は大規

今年の

四月に北斗市

今年の

四月に

函

では色々と不安がありました

こちらでお世話になる直

前

校で、

生徒数の多さと諸先輩た

もたくさんの夕陽会の

先輩方に

に赴任しました。 学校より北斗市立茂辺

本通-

地中学校で

中学校工本通中

会をはじめとした諸先輩方が優きました。これもひとえに夕陽

なんとか半年を過ごすことがで ちのパワフルさに驚きましたが

中学校「松前特色である、 の地で勤めさせていただくこと度、必ず訪れておりました。そ 皆様と再会し、大変有意義な時会」では多数の諸先輩や同期の「総会・大懇親会・新会員歓迎 さらに五月の夕陽会渡島支部多大な支援をいただきました。 間を過ごすことができました。 夕陽会員でしたので様々な形で を誇りに思い、 前町は親類がいる関係で年に一 勤務させていただいている松 同じ町内の校長先生は全員 ・発展を図るために微力「松前学園」のより一層ある、小中一貫型小学校 松前町の最大の 助力いただきました。

践して検討する機会を作ってく

践して検討する機会を作ってく

は、

思っています。特に教科指導で しく支えて下さったからだと

いろんなアドバイスをして

くださり、自分の教科指導に活

今後とも何卒宜しくお願 15 なが充

杯努力する次第でご

## 也

北斗市会

Ш

(上磯中学校)

亮



北斗支会 (茂辺地中学校) 地

友佳子

さす。しかし、学校行事など惑っていたことばかりを思い出導など、今までとの違いに戸中併置校、複式学級、小人数指中併置校、複式学級、小人数指 教科指導では個々のつまずきにりの成長を間近で見ることや、 を通して全校児童生徒一人ひと の責任ややりがいを強く感じる などから、 気付きやすい環境になったこと えることができました。 支えられ、 教師としての仕事へ 初任の四年を 乗 り

今後とも夕陽会の先輩方をはじの教育活動に励んでいきます。 すが、「共に学び、共に成長す くお願いします。 めとする先生方、 る。」を信条として、 ないよう、努力し続 教員として未熟者ではあ ご指導よろ <sup>祝け、毎日</sup> 生徒に負 り

が、今後とも頑張っていきます まだまだ若輩者ではございます

でよろしくお願いします。

していきたいと思ってい

、ます。

もたちに還元できるように精進

磨きをかけ、

学んだことを子ど

今後はもっと自分の

スキルに

ようになりました。

して今、

カリキュラムマネジメ

い学校」を目指しています。そい学校」、保護者が「通わせた

本町では、子どもが「行きた

ントと主体的・

対話的で深い学

## 二度目 の渡島勤

務



七飯支会 横 (大中山中学校) 山

だき、 田中学 となりました。着任時には、 ご縁があって二度目の渡島勤務 島 「おかえり」と声をかけていた 渡島教 教頭会、 大変お世話になりま 函館 感謝しております。 0 から異動してきました。 の教育委員会や校長 育局勤務の時は、 月に、 そして夕陽会の皆 洞 らした。 町立 渡

高め、 られています。 びの視点による授業改善が求め よろしくお願いします。 たいと考えています。どうぞ、 修を通し、校長としての資質を 夕陽会の皆様と実践交流や研 学校づくりを進めていき

### 同 志と共に





八雲支会 (八雲小学校) 船 拓

小学校に赴任いたしました。が丘小学校より、八雲町立ち か丘小学校より、今年の四月に、 前任校でも、 夕陽の先輩方に 館市 立八雲

いました。ということでした。それと同時に「同世代の先た。それと同時に「同世代の先 がら、早半年が過ぎました。輩方のご指導・ご助言を賜りな雲小学校においても、多くの先ご指導をいただきましたが、八 と同世代の先生方が多いことで驚いたのは、八雲小学校は私 に思ったのは した。このような中、 「もう、 ・ 甘えは許 の とず初め

ます。このことに感謝の思いをめに、汗を流すことができてい て参ります。 抱きながら、 志と共に、八雲の子供 現在、 私は夕陽の先輩 指導力向 たちのたのたり 上に努め

願いいたします。 今後とも、どうかよろしくお

日本一

の選手づくりに奔走



也













オリンピックへの

昭和四· 岡 车 類

は、道南・函館からオールの年に、東京オリンピーの年に、東京での開催をあれました。あれかの年に、東京オリンピー ンマー に力を注いできました。 手を出したいと、選手育成強化頃から函館からオリンピック選 のいとこでもありますが、営ほど樹立した小笠原孝美は、 ク選手の誕生です。 いとこでもありますが、常日ど樹立した小笠原孝美は、私マー投げで日本新記録を八回 年に、昭和三 私たちも、その精神を受け継 和三十九 ました。あれから五十五、東京オリンピックが開三十九年、私が学生最後 ・函館からオリンピッ 陸上界の夢 催が半年後 かって、 71

> です。 の指導力も高まり、 し てきました。 する選手が毎年輩 道 南 出する 今や全国 0 各指 い優者

生徒です。二人とも日本新記録代、函館千代台で練習に励んだ手ですが、小学生から中学生時スクール(通称CRS)出身選 手ですが、小学生から中学スクール(通称CRS)出ずれも私の運営する千代台 て、 たいます。 を樹立するなど、 館 出 当身選手が出場しました。「の度、世界陸上に二丿ん 東京オリンピックを目 国 際選手とし 台 陸。の上い函

心身共に充実して、記録へ争が半年後に迫ってきまし夢の実現が成るか、厳し 戦を果たしてほしいです。 し  $\sim$ し のたい。競場の 挑 競

導 週 0) に当たって 五回千代台へ通って選手 発掘を目指し、微力ながら、私も、二人に続く新しい選毛 います。 選手 0)

### 夢



昭和 藤 四 十年 信 類 弘

た。年度末に提出する指導要録 最近、 現役当時の夢を見まし

く思い出されました。が、図らずも教師時代が懐かしです。おかしい夢でありましたず、頭の中が真っ白になったののことです。締切日に間に合わ

百人一首の札が、縦に五列、鮮明に覚えています。 を彷徨う中で見た夢は、今でも大手術を受けました。生死の境

たでしょう。」と話してくださいまだったら帰らぬ人になっていい、七つの戒律があり、閉じたは、七つの戒律があり、閉じたがら良かったのです。 開いたま ます。 かさ 横に三列、 思っています。 導かれた夢、私は正夢だったと シバシと閉じてしまいました。 墓のように並んでいました。や 孫たちの成 ました。回復の道へ、生の道へ がて、それが大きな音を立てバ せを味わっています。 後で僧侶に、この夢の話をお 百 れてきたことに感謝してい 三列、黒いゴムで結ば、人一首の札が、縦に五円 お か 長を間近に見られる げ様で同 以来、十数年生 居している れ、列

泉やカラオケにまで足を運び、深めてきた仲間です。今は、温人がいます。五十年来、親交をきながら夢を語り合ってきた友

を追い求めたいものです。てきましたが、今後も楽しい夢のれまで、いろいろな夢を見命の洗濯をしています。

## 雑感・思うままに…



竹田利憲 四和四十年 一類

は職した平成十四年は、北朝 対策に立致された蓮池さん夫婦ら が帰還した年。拉致問題は未だ 解決に至っていない。今は北朝 が帰還した年。拉致問題は未だ が帰還した年。拉致問題は未だ が帰還した年。

現在、私は町内会の役員として十年になる。亡くなられた先て十年になる。亡くなられた先れ、熱慮?の末、一年後位に後を引き受け、副会長として現在に至っている。他の役職や係のに至っている。他の役職や係のに至っている。他の役職や係のを引き受け、副会長として現在を引き受け、副会長として現在を引き受け、副会長として現在を引き受け、副会長として、子ども達して、子ども教室」のコーディネーター・指導員として、子ども達が、元気をもらっている。と遊び、元気をもらっている。

るため「地域パトロール」も連るため「地域パトロール」も連るため「地域パトロール」も連るため「地域パトロール」も連るため「地域パトロール」も連るがはいただきたい。

近頃自然災害による甚大な被害が多い。「観測史上初…」「数 十年に一度…」「経験したことのない…」や「地球温暖化」「猛暑 が策」などの言葉を目・耳にす ることが多くなっている。 健康に関するテレビ番組も多 り、経験したことのない「道の り、経験したことのない「道の 道」へ向って行きたい。

## 出会いの妙味・感謝



**長谷川 榮** 四和四十年 一類

げ両親に感謝の報告。妻の支になったんだな。」と、仏壇にあ祝い品を戴いた。「もうそんな年を、また、先日は、町内会よりを、また、五助会より長寿祝い金

道南となく区ナ巡って攻戦にがとう!!。」と感謝した。 え、応援もあってのこと。「あり

道南を広く駆け巡って教職生活を終え、十八年目を迎える。活を終え、十八年目を迎える。振り返ってみるとうまくいって安心できた仕事もいくつかはあった。けれども、厳しい社会情勢、教育環境の中、思い通りに事が運ばず悩んだ事も多々たちが解決への道に近づけてくたちが解決への道に近づけてくたちが解決への道に近づけてくたちが解決への道に近づけてくたちが解決への道に近づけてくたちが解決への道に近づけてくたちが解決への道に近づけてくたちが解決への道に近づけてくれた。「ありがとうございまし

夕陽会の各種式典・祝賀会に 出席し、会場に満ちあふれてい るお祝い、激励、賞賛の雰囲気 に元気をもらい、勇気づけられ 感動しました。同窓の絆が強 く、固く結ばれていることを実 感させられました。夕陽会に感 感させられました。からに がなっていることを実

現在の福島町の観光パンフ

「心揺さぶる絶景がある。」

レットを飾る言葉です。

北は大千軒岳、

「している福島町千軒岳、南は津軽

### 観光とふれあい

福島町

紫 竹 健



の二人の横綱が誕生したまは、千代の山・千代の富士 持っていたのは観光というへ進学した傍ら、興味を 新たな観光スポットとして る岩部クルーズが始まり、 青の洞窟などの秘境をめぐ らはグラスボートに乗って もあります。今年の六月か ちで、かつては青函トンネ 在籍していた当時の函館 分野でした。私が函教大に 力を入れています。 ル工事の基地だったまちで そんな私も環境科学専攻 北海道新幹線の開 営業を

きっかけに観光を起点とし

おい

て町い に笑顔を届けられるようなふれあいが出来る、お客様で、お客様と観光を通して なっていました。私も家業集客に向けた動きが活発と話題を呼ぶ催し物や新たな てたの新 職に就きたいと漠然と思っ クルで活動したりする中 を手伝ったりよさこいサー GLAYの野外ライブや函館 函館出身のロック リー ました。 たなまちづくりに向 ナの建設着工など、 が高まっており、 バンド

て調べている中で、行政と光振興やまちづくりについることを知ったのは四年生ることを知ったのは四年生の頃でした。卒業論文で観りません。 ネ手伝いが出来るのではと、う立場から観光の分野を

のが福島町でした。中で声をかけていただいた思い、就職活動をしていた たた

る機会をいただきました。 所ブースのお手伝いを出来 われるお祭りで道南の直売 を中で、一昨年に東京で行 かけづくりに立ち会えるこの魅力を知ってもらうきっれあい、私たちの住むまち る観光まちづくりを肌で実住民とのふれあいから始まとは、函教大で学んだ地域 感する貴重な経験となりま

◎会場

ホテル法華クラブ函

館

揺さぶる景色の一部となれこれからもお客様の心を るように日々を歩んで行き



朝到子代の在・千代の意士を全計



青の洞窟サイダ-



岩部クルーズ

申し上げます。 い中での原稿執筆に心より感謝 ただいた皆様には、 をお届けいたします。 集号、『夕陽渡島』第百三十九号 新会員・終身会員の皆様の 大変お忙し 御寄稿い

りお礼申し上げます どおり発行できましたこと心よ 大なる御協力をいただき、 また、今号も会員の皆様に多 予定

## 終身会員 の皆様

ます。 感謝の会」を次のように開催い たしますので、ご案内申し上げ 令和元年 度 勇退者激 励

◎二月八日(土) 懇親会…午後五時より

◎申し込み締め切り ◎会費 六千五百円

火

◎申し込み方法 一月十四日

ください。 同封の葉書にてお申し込み

印刷 (株) 島 本 印 刷